

再評価結果（平成28年度事業継続箇所）

担 当 課：道路局国道・防災課

担当課長名：川崎 茂信

事業名 一般国道57号 <small>たての</small> 立野拡幅	事業区分 一般国道	事業主体 国土交通省 九州地方整備局
起終点 自：熊本県阿蘇郡南阿蘇村赤瀬 至：熊本県菊池郡大津町瀬田	延長 6.0km	
事業概要 国道57号立野拡幅は、交通渋滞の緩和、地域の観光振興、交流・連携支援を目的とした事業である。		
S52年度事業化	H - 年度都市計画決定 (H - 年度変更)	S54年度用地着手
		S57年度工事着手
全体事業費	約178億円	事業進捗率
		92%
		供用済延長
		5.1km
計画交通量 21,100～25,600台/日		
費用対効果 分析結果	B / C (事業全体) 1.5 (残事業) 3.9	総費用 (残事業)/(事業全体) 41/235億円 (事業費：35/215億円) (維持管理費：6.4/19億円)
		総便益 (残事業)/(事業全体) 160/359億円 (走行時間短縮便益：159/344億円) (走行経費減少便益：-2.5/6.0億円) (交通事故減少便益：3.8/9.0億円)
基準年 平成24年		
感度分析の結果 【事業全体】交通量：B/C=1.3～1.8 (交通量 ±10%) 事業費：B/C=1.5～1.6 (事業費 ±10%) 事業期間：B/C=1.5～1.6 (事業期間 ±20%)		
【残事業】交通量：B/C=3.3～4.3 (交通量 ±10%) 事業費：B/C=3.6～4.2 (事業費 ±10%) 事業期間：B/C=3.8～4.0 (事業期間 ±20%)		
事業の効果等 交通混雑の緩和 ・国道57号の交通混雑緩和及び旅行速度の向上 医療施設までのアクセス改善 ・第二次救急医療施設（熊本セントラル病院）への救急搬送の支援及び救急搬送時間短縮による救命率の向上 生活環境の改善 ・自動車の走行性向上による環境への影響低減（CO ₂ , NO ₂ , SPM削減） 観光産業の支援 ・観光施設へのアクセスが向上し、沿線地域の観光産業の活性化を支援		
関係する地方公共団体等の意見 大津町、南阿蘇村等で構成される国道57号整備促進期成会(会長：大津町長)により早期整備の要望を受けている。(平成27年11月) 県の意見： 一般国道57号立野拡幅に関する国の「対応方針（原案）」案については、異存ありません。 本路線は、国際観光拠点である「阿蘇」地域と熊本市を結び、観光、産業など地域経済を支える大動脈となっています。 平成27年3月に、立野拡幅と隣接する瀬田拡幅の合わせて約2.5km区間が開通したことにより、一部の区間で渋滞が緩和されるなど、ストック効果が発現しています。 以上のことから、本県としては、一日も早い全線の完成供用を切望しており、今後とも、なお一層の整備推進をお願いします。		

事業評価監視委員会の意見	
審議の結果、事業継続。	
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	
沿線地域の人口は増加傾向。沿線地域の一世帯あたりの自動車保有台数は熊本県及び九州全体よりも多い。国道57号現道の交通量は横這い。	
事業の進捗状況、残事業の内容等	
昭和52年度に事業化、用地進捗率95%、事業進捗率92%(平成27年3月末時点)	
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	
地元や関係機関との協力体制のもと、今後も引き続き残工事等の事業進捗を図っていく。	
施設の構造や工法の変更等	
施設の構造や施工等に変更はないが、新技術・新工法の積極的な活用及び建設副産物対策により、着実なコスト縮減に努める。	
対応方針	事業継続
対応方針決定の理由	
以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。	
事業概要図	
<p>The figure consists of two maps. The left map shows the location of the project within Kumamoto Prefecture, highlighting the '立野拡幅 L=6.0km' project area. The right map is a detailed view of the project area, showing the route from the '至 熊本市' (to Kumamoto City) to '至 阿蘇市' (to Aso City). It includes road numbers (23, 339, 57, 207, 145, 225, 28, 325, 298, 299) and distances for various sections: H27.3開通 L=1.5km (4/4), H23.3開通 L=1.8km (4/4), H22-12開通 L=1.8km (4/4), and 事業中 L=0.9km. A legend (凡例) identifies road types: 国道 (National Road), 主要地方道 (Main Prefectural Road), 一般県道 (General Prefectural Road), 2車線 (2-lane), 4車線以上 (4-lane or more), and 事業中区間 (Project Area).</p>	

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。